

2021年度入学試験の主な変更点（予定）

(1) 選抜区分について

選抜区分の名称を次のとおり変更します。「推薦入試」→「学校推薦型選抜」、「ＡＯ入試」→「総合型選抜」

(2) 一般選抜

① 大学入学共通テストについて

ア 大学入学共通テストを活用します。

イ 教科・科目については、現行の大学入試センター試験で課しているものと同様とし、変更の予定はありません（法学部を除く）。

ウ 法学部の後期日程においては、現行の大学入試センター試験での選択科目に理科（物基、化基、生基、地基、物、化、生、地）を加えます（前期日程の科目と同じになります）。

エ 国語及び数学については、マークシート式問題に加え、新たに導入される記述式問題も活用します。

② 英語認定試験の活用について

英語認定試験（大学入試センターが認定した全ての「資格・検定試験」を対象とします）を大学入学共通テストの「英語」の得点と合わせて活用します。

※具体的な利用方法及び配点等については、詳細が決まり次第 HP 等で公表します。

③ 国語及び数学の記述式問題の活用について

共通テストの「国語」の記述式問題の段階別成績表示については、その結果を点数化し、マークシート式問題の得点と合わせて活用します。また、共通テストの「数学」の記述式問題の得点については、マークシート式問題と一体で出題され配点されることから、従来のマークシート式と同様の取扱いとします。

※国語の記述式問題の具体的な利用方法及び配点等については、詳細が決まり次第 HP 等で公表します。

④ 主体性等の評価について

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、調査書や志願者本人が記載する資料、小論文、面接等の活用方法については、検討中です。

⑤ 個別学力検査の変更について

法学部

学 科	日程	旧（2020年度）			新（2021年度）		
		個別学力検査			個別学力検査		
		教科	科目等	時間	教科	科目等	時間
法 律 学 科	前期	小論文		120 分	小論文		90 分
政 策 学 科							

地域創生学群

学 類	日程	旧（2020年度）				新（2021年度）			
		個別学力検査				個別学力検査			
		教科	科目等	時間	配点	教科	科目等	時間	配点
地 域 創 生 学 類	前期	小論文 集団討論(注1) (志望理由書 1200 字以内) 調査書 活動・資格等実績申告書		90 分 —	100 — 200 100	課題論文 集団討論(注1) 活動・資格等実績申告書 (志望理由書 (1200 字以内)) 調査書		60 分 —	100 200 100

(注1) 集団討論は、グループワークを行うこともあります。

(3) 学校推薦型選抜

法学部

学 科	推薦 種別	旧（2020年度）					新（2021年度）				
		推薦要件	選考方法	基礎学力テスト等			推薦要件	選考方法	基礎学力テスト等		
		成績要件			時間	配点	成績要件			時間	配点
法 律 学 科	全国 推薦	調査書の全体の 評定平均値が3.5以上で あること	小論文の成績 と推薦書・調査書 をそれぞれ点数化し、 合計点をもとに総合的に判 断して合格者を決定する	小論文 （推薦書 調査書）	120 分	300 } 30	調査書の全体の 評定平均値が3.8以上で あること	小論文の成績 と推薦書・調査書・資格取 得等申告書をそれぞれ点数 化し、合計点をもとに総合 的に判断して合格者を決定 する	小論文 （推薦書 調査書 資格取得等 申告書）	90 分	150 } 50
政 策 学 科											

地域創生学群

学 類	推薦 種別	旧（2020年度）		新（2021年度）	
		選考方法	基礎学力テスト等	選考方法	基礎学力テスト等
地 域 創 生 学 類	全国推薦 （地方創生推薦）	事前課題に基づく面接、推薦書、調査書、入学希望理由書をもとに、総合的に判断して合格者を決定する。	面接 （事前課題 推薦書 調査書 入学希望 理由書）	事前課題に基づくプレゼンテーション及び口頭試問、推薦書、調査書、入学希望理由書をもとに、総合的に判断して合格者を決定する。	プレゼンテーション及び 口頭試問 （事前課題 推薦書 調査書 入学希望 理由書）
	特別推薦 （活動実績推薦）	面接、推薦書、活動実績、調査書等を総合的に判断して合格者を決定する。	面接 （推薦書 活動実績に 関する資料 調査書 入学希望 理由書）	口頭試問、推薦書、活動実績、調査書等を総合的に判断して合格者を決定する。	口頭試問 （推薦書 活動実績に 関する資料 調査書 入学希望 理由書）

(4) 総合型選抜

地域創生学群

学 類	旧（2020年度）				新（2021年度）			
	選考方法	基礎学力テスト等		選考方法	基礎学力テスト等			
		時間	配点		時間	配点		
地 域 創 生 学 類	〈1次選考〉 模擬授業の受講とそれに対する理解度を見るレポートを課し、募集人員の2倍程度の範囲内で2次選考対象者を決定する。	模擬授業 レポート	45 分 90 分	} 200	〈1次選考〉 集団討論、自己推薦書(1200字)、調査書を総合的に評価して、2次選考対象者（100名程度）を決定する。	集団討論 (注1) (自己推薦書 調査書)	－	200
	〈2次選考〉 1次選考の結果、集団討論、面接及び自己推薦書(1200字)(注1)を総合的に評価して合格者を決定する。	集団討論(注2) 面接 (自己推薦書)	－		} 200	〈2次選考〉 1次選考の結果、小論文及び個別面接の結果を総合的に評価して合格者を決定する。	小論文 個別面接	60 分 －
	(注1) 地域創生学群が指定する事業に参加した者は、参加したことを証明するものを添付することで自己推薦書に記載することができます。記載された内容については、評価する際の加点要素として取り扱います。 (注2) 集団討論は、グループワークを行うこともあります。					(注1) 集団討論はグループワークを行うこともあります。		